

NIKKAN KOGYO モノづくり MONODZUKURI

開発 デザイン 水 調達 物流 木 製造 金 販売 サービス

心臓血管のカテーテル治療の際に、病変部までステントなどを運ぶ「ガイドワイヤ」が主力の朝日インテック。「常に新技術が出てくる日進月歩の分野」(宮田昌彦社長)とあって、売上高研究開発費率は約10%と高水準を保つ。最近海外での開発体制整備にも取り組んでいる。

血管の「慢性完全閉塞」治療用ガイドワイヤ



石炭化して硬くなった部分を貫通させられる回転力をいかに生み出すかなど技術的課題を解決し、1995年にCTOガイドワイヤの第1号を開発した。

朝日インテックの「CTOガイドワイヤ」

ロボットベンチャー企業ユカイ工学(東京都新宿区、青木俊介社長、03・63380・4710)は、独自のコミュニケーションロボット「ボッコ」を軸にしたIoT(モノのインターネット)サービスを広げている。

進むIoT利用

立ち上りロボットとしてボッコを2014年に投入した。ボッコは録音再生機能を持ち、インターネット経由でスマホからボッコに音声メッセージを送ったり、ボッコから送ったメッセージをテキストや音声で伝えたりできる。

発売後も付加価値を高めるために、機能拡張を続けている。センサーや部品の出入りや荷物の到着などをリアルタイムで...

「2年前には業界初の工業系雑品スクラップ用破砕・選別機」を、5月にはもう少し軽量のスクラップを処理する「パイバスタ」を開発した。

破砕・選別機 顧客別提案

「スクラップ処理は一般的に、中国への輸出に頼っていた。今後は規制が厳しくなるため、リサイクル業者などから、当社の製品をユニットに収納して輸送し、現場で簡単に設置でき、工期短縮につながる」

アジアでの事業の進展と方針は、「インドネシアへの破砕機の輸出が決まった。ベトナムにも現地調査に出向いた。タイではリサイクルプランの話し合いが進んでいる。特にタイは日系企業の進出も多く、経済発展がめざましい。各地で実績を積み重ね、拠点にならない」



挑む モノづくり ヒトづくり



兵庫県の助成で5月に始めた技術者対象の研修。社内で化学・ロボット工学などのスペシャリストを育成

メンテナンスにIoT活用

「アジアでの事業の進展と方針は...」

仕事に付加価値 社員に還元

技術部門のみならず財務や営業、労働法などの社員教育にも以前から力を入れる近畿工業。人工知能(AI)やロボットの活用で、経験則に基づく単純作業は置き換わる傾向にある。

日替わりです あす金曜日は『販売・サービス』……「変わるマーケティング」「新分野に売って出る」「CS新時代」

● 3Mベンディングロール 栗本 320t28mm 2006年	● 200Tプレス アイダ NCS-200(2) クッション付 1995年	● NC横中ぐり盤 クラキ KBT15-BCDXA 1998年	● 立派ニシニング 森精機 NV4000DCG 2006年	● NC円筒研削盤 シギヤ GP-85D・300ND2 2008年	● タレットパンチプレス アマダ EM255MII 2014年	● 立派ニシニング OKK VM5-III 2005年	● 日平トヤマ レーザー加工機 TLV-408E40F-PC 2005年	● CNC三次元測定機 ミットヨ LEGEX574 2008年
---------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	--------------------------------------	---------------------------------

日刊工業案内

環境に優しい紙の販売 地球に優しい印刷・製本 魅力ある加工品の製作

アセコート超耐熱電線

日本耐熱線工業株式会社